

きゅうしゅう



編集・発行 九州防衛局 総務部 福岡市博多区博多駅東2丁目10-7 福岡第2合同庁舎内 TEL092-483-8811



自衛隊福岡病院



春日神社
(福岡県春日市)

目次 CONTENTS

- 1 自衛隊福岡病院紹介
- 2 自治体紹介～福岡県春日市～
- 3 九州防衛局業務紹介
- 4 インフォメーション





1 自衛隊福岡病院 紹介

～自衛隊における九州の基幹病院として、隊員はもちろん国民に信頼される病院を目指します。～

病院長挨拶



自衛隊福岡病院長 兼 春日駐屯地司令
陸将補 上部 泰秀

自衛隊病院としての即動・必遂

九州防衛局広報誌「きゅうしゅう」をご愛読の皆様、こんにちは、自衛隊福岡病院長の上野です。

自衛隊福岡病院は、昭和30年3月に開院した陸・海・空自衛隊の共同機関であり、17診療科200床を有する総合病院です。開院以来、科学的根拠に基づいた質の高い医療と患者さんに寄り添う看護を提供するとともに、医療安全や院内感染防止等に万全を期しています。

平成18年10月に保険医療機関となり、自衛隊を退職された方をはじめ地域の皆様方にも利用していただけるようになりました。現在では平日・休日の救急輪番にも加わり、地域の病院として認められています。

一方、当院は自衛隊における九州の基幹病院としても、隊員・家族の診療や自身の健康管理を積極的に行い、准看護師を育成するとともに衛生科隊員の教育・訓練を実施し、災害派遣や国際貢献等の多様な任務にも迅速に対応しています。

今後も、あらゆる事態に即応性・実効性を堅持することはもとより、さらに地域に貢献するため、病院職員一丸となって『より信頼される、より活気ある病院づくり』に向け邁進いたします。

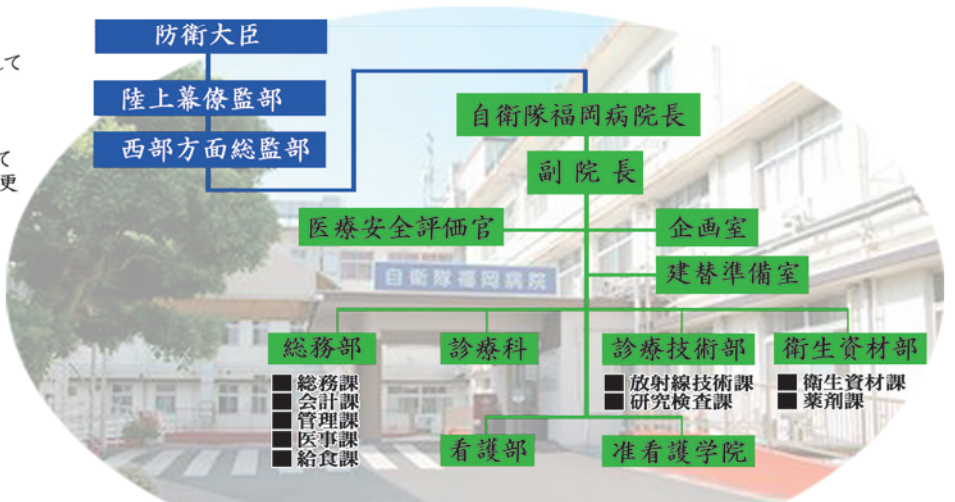
結びに本広報誌「きゅうしゅう」を通して、皆様の当院に対するご理解が深まれば幸甚であります。

福岡病院の歴史

- 昭和30年 3月 陸上自衛隊福岡地区病院として病床200床で開院
- 31年 1月 西部方面隊の隷下へ改編
- 46年 7月 准看護学院新編
- 63年 4月 陸海空3自衛隊共同機関として「自衛隊福岡病院」と名称変更
- 平成18年10月 保険医療機関に指定

診療科目の紹介

- ・内科
- ・外科
- ・耳鼻咽喉科
- ・麻酔科
- ・小児科
- ・整形外科
- ・歯科
- ・眼科
- ・精神科
- ・皮膚科
- ・禁煙外来
- ・泌尿器科



自衛隊福岡病院は自衛隊員以外のどなたでも(一般の方々も)ご利用になれます。

診療のようす

外来



■急性疾患の治療から慢性疾患の管理まで、幅広く患者さんのニーズに合わせて、エビデンス(根拠)に基づいた診療を提供しています。

検査



医師の診断、治療方針の手助けとなる各種検査を迅速かつ正確に実施しています。

手術



消化器・一般外科(肛門外科を含む)、整形外科を中心に手術治療を行っています。

病棟

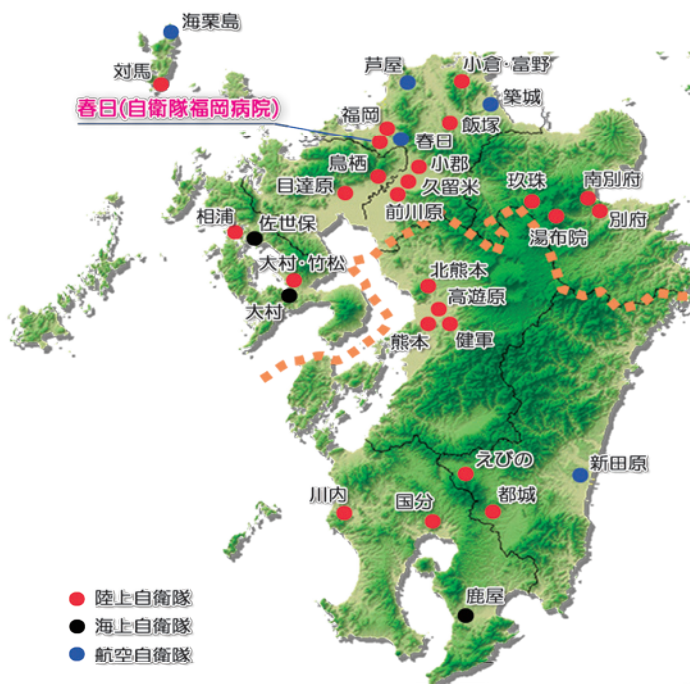


常に利用者の人権を尊重し、専門性に富む質の高い看護を提供します。

自衛隊福岡病院の任務

本ページでは、一般の病院とは多少異なる自衛隊病院としての任務をご紹介します。

福岡病院の診療範囲



北部九州を中心に南部九州、山口などに所在する約40の陸海空自衛隊駐屯(基)地の隊員が診療対象となり、総合医療を提供しています。

また、西部方面管内(九州・沖縄)で最大の通院所要を誇る病院となっております。

国際協力活動

各種国際協力活動に積極的に参加しており、第5次ハイチ派遣国際救難隊、現在では、第4次南スーダン派遣施設隊に医務官を派遣しています。



第5次ハイチ派遣国際救難隊



第4次南スーダン派遣施設隊

災害時の対応

東日本大震災では、当院から総計49名の隊員が被災地での活動に従事しました。また、災害時の即応態勢の維持のため大量傷病者収療訓練を例年行っています。平成25年度は、東日本大震災の教訓を反映させ、ライフライン途絶下における診療態勢の維持及び西部方面衛生隊と連携しての病院医療態勢の確保を演練しました。



東日本大震災での巡回診療
お年寄りを診察する医官と看護官



大量傷病者収療訓練
ライフライン制限下でのトリアージ(※)
※負傷者の重傷度・緊急度などで分類し、治療や搬送の優先順位を決めること。



大量傷病者収療訓練
西部方面衛生隊との協同治療

衛生科隊員教育訓練

例年心突然死に対する救命率の向上を目的とした心突然死対策講習を担任実施するとともに、ヘリコプターへの患者搭載要領や機内における患者への処置・看護要領の演練を行い、衛生科技術の維持・向上に努めています。

※演練・・・本番を想定した演習、訓練のことをいいます。



心突然死に対する対処訓練



緊急患者空輸訓練

准看護学生教育

福岡病院では、准看護学生教育を実施しており、これまでに、卒業生は998名を数え、全員が資格試験に合格し、部隊等で活躍しています。



管理栄養士が考えた、体に良くておいしいメニュー



自衛隊福岡病院の名物レシピ

・福岡病院は一般開放化された病院で、隊員以外の一般の患者も多く受診しております。調理員は調理係として技官が配置され患者食及び隊員食を調理しています。その技官(職人)が調理する料理は、隊員のみならず入院患者にも大変好評です。

職人がつくるミートローフ

■ レシピ(1人前)

牛挽肉.....	50g	塩.....	1g
豚挽肉.....	50g	トマトケチャップ.....	12g
人参.....	12g	中濃ソース.....	6g
玉葱.....	20g	サニーレタス.....	20g
グリーンピース.....	6g	さやいんげん.....	20g
パン粉.....	6g	塩.....	0.3g
牛乳.....	12g	サラダ油.....	1g
鶏卵.....	5g		

調理法

- ① 人参・玉葱はみじん切りにし、炒めて冷ましておきます。パン粉は牛乳と合わせ、柔らかくしておきます。
- ② 牛挽肉・豚挽肉に塩を合わせて手で混ぜ①と鶏卵を加えて粘りが出るまでよく混ぜ、最後にグリーンピースを混ぜます。
- ③ 長方形パン形状にし、オーブンで180℃で約40分焼きます。
- ④ 1.5cmくらいの厚さに切ります。
- ⑤ トマトケチャップと中濃ソースを混ぜソースを作ります。
- ⑥ いんげんはサラダ油で炒め、塩で味付けします。
- ⑦ 皿にミートローフを盛り、まわりにいんげんソテーとサニーレタスを盛りつけます。
- ⑧ 最後にソースをかけます。

連絡先・アクセス方法

自衛隊福岡病院

(自衛隊員以外の方もご利用になれます。)

〒816-0826

福岡県春日市小倉東1-61

※ 診療時間などのお問合せは

☎ (092) 581-0431



自衛隊における、九州の基幹病院として、隊員はもちろん

国民に信頼される病院を目指します。

- JR
南福岡駅で下車、陸上自衛隊福岡駐屯地側 (徒歩20分)
春日駅で下車、クローバープラザ側 (徒歩20分)
- 西鉄電車
春日原駅で下車 マクドナルド春日原駅前店側 (徒歩25分)
- 西鉄バス
JR南福岡駅前より西鉄バス45番に乗車
坂口町1丁目バス停で下車 (徒歩3分)
JR春日駅前より西鉄バス1:2:6番に乗車
光町3丁目バス停で下車 (徒歩10分)
西鉄春日原駅より西鉄バス1:2:6番に乗車
光町3丁目バス停で下車 (徒歩10分)
※ 1・2番は光町交差点手前、6番は光町交差点左折後、春日基地西側に停車します。

自衛隊福岡病院

自衛隊福岡病院

検索

ホームページアドレス: <http://www.mod.go.jp/gsdf/wae/kasuga/>

2 自治体紹介



市長あいさつ

福岡県 春日市

住みよさ発見 市民都市かすが

春日市長
井上 澄和（いのうえ すみかず）

〒816-8501
福岡県春日市原町3-1-5

ホームページアドレス：<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>



春日市PR大使
あすかちゃん（左）とかすがくん（右）

春日市は福岡市の南側に隣接し、福岡市の中心部まで10km圏内という生活環境に恵まれた、たいへん住みよい地域です。交通の便もよく、福岡市のベッドタウンとして発展、人口11万人を超えるまでにになりました。

古くは、弥生時代のクニ「奴国」の中心地があったとされ、当時から多くの人々が住んでいました。国指定史跡「須玖岡本遺跡」からは王墓や王族の墓が発見され、王墓の甕棺からは30面前後の中国鏡、青銅製の武器8口以上、ガラス璧やガラス勾玉・管玉などが出土。周辺の遺跡からは青銅器工房跡なども発見されており、当時の最先端技術がこの一帯に集中していたようです。

九州で2番目に人口密度の高い地域になるまで発展した春日市ですが、一方で国指定重要無形民俗文化財の「春日の婿押し」や奇祭「嫁ごの尻たたき」などの古くからの祭りも連綿と受け継がれています。また、白水大池公園や県営の春日公園などの公園を抱え、さらに全国的にも珍しい「溜池保全条例」を制定するなど、自然と緑あふれる住みよいまちづくりを進めています。



① 奴国王墓復元図

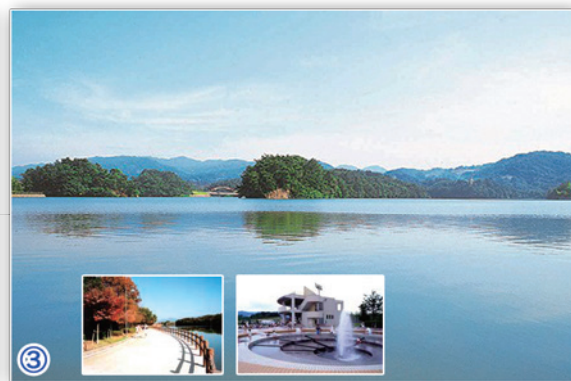
金印「漢委奴国王」を賜った王の数代前と考えられています。「奴国の丘歴史資料館」は、このような奴国の時代（弥生時代）の貴重な遺物を展示し、「奴国の丘歴史公園」には、遺跡を覆う形で設置された2つのドームを発掘された当時のままの状態を一般公開をしています。

② 春日の婿押し

毎年1月14日に春日神社で行われる祭りで、前年中に結婚した新郎新婦を祝福する行事で、氏子たちが極寒の御池に入り、神酒たるを奪い合います。

③ 白水大池公園

筑前三大大池のひとつである白水池とその周辺に残る松林約17ヘクタールを含む緑豊かな環境で構成された白水大池公園内には、ジョギングコースやサッカー場、遊具も整備され、桜の名所としても有名で、福岡ドームの約8倍という規模を誇っています。



■ 住民との交流も進む「基地のまち春日」

春日市は、陸上自衛隊福岡駐屯地、航空自衛隊春日基地、自衛隊福岡病院を抱える、基地のまちです。毎年行われる春日市の総合防災訓練には、陸上、航空、福岡病院の各自衛隊も参加し、自治会の自主防災組織と連携して救助訓練を行うなど、地域住民との協力関係が築かれています。また、基地を開放して行われる、開設記念行事や夏祭りは好評で、多くの市民でにぎわいます。

春日市ふれあい文化センターで行われる夏の音楽祭には、毎年、西部航空音楽隊が出演し、迫力のあるプラスサウンドで、市民を魅了しています。



■ 住民と連携して防災訓練を実施



■ 弥生の里音楽祭に出演の西部航空音楽隊

③ 九州防衛局

地方協力確保事務

- 九州防衛局では、防衛省・自衛隊の施策や活動について、広く地域住民等の皆様にご理解いただくため、防衛白書の説明、日米交流事業、防衛問題セミナーや自衛隊の活動などの写真パネル展などを行っています。
本号では、10月から12月に実施しました防衛問題セミナー、日米交流事業、パネル展を特集しました。

■ 防衛問題セミナー

宮崎県宮崎市

～ 第24回防衛問題セミナーを開催～



東北大学 災害科学国際研究所
遠田 晋次 教授



宮崎市 総務部 危機管理局
湯浅 純典 局長



第5航空団司令 兼 新田原基地司令
内倉 浩昭 空将補

11月9日(土)宮崎市の「宮崎市民プラザ」において、第24回防衛問題セミナーを開催しました。
今回のセミナーは、3部構成で実施し、第1部では、東北大学災害科学国際研究所 遠田教授が『地震と津波から故郷を守るために』をテーマに、第2部では、宮崎市総務部危機管理局 湯浅局長から『宮崎市の危機管理』をテーマに、第3部では、第5航空団司令(兼)新田原基地司令 内倉空将補から『東日本大震災の教訓 ～津波と飛行場～』をテーマにそれぞれ講演を頂きました。

今回来場の高校生からは、「地震は予知が難しい。正しく理解し、正しく恐れ、体が自然に反応する訓練が大事だと心に刻み、日々の生活に生かしたい。」と、主催者側としても、うれしい感想をもらい、大変有意義なセミナーとなりました。

当日の講演内容については、九州防衛局のホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。

九州防衛局では、防衛省の諸施策や自衛隊の活動について、より多くの方々に理解していただけるよう、今後も各地で防衛問題セミナーを開催していく予定です。



第24回防衛問題セミナー

宮崎市民プラザ(宮崎市)で行われたセミナーの様子



熱心に聞き入る高校生(1年生)のみなさん
最後の質疑応答でも積極的に質問をされました

■ 日米交流事業

九州防衛局は、平成21年度から米海軍佐世保基地周辺の住民の方々と米軍人やその家族が交流を深めることを目的とした“日米交流事業”を実施しております。

長崎県西海市

～ 日米交流 in 西海2013を開催～



(左)ロック米海軍佐世保基地司令官
(右)樫道九州防衛局長



11月16日(土)、長崎県西海市の西海市横瀬浦公園において、九州防衛局主催の日米交流事業『日米交流 in 西海2013』を開催しました。

当日は、西海市立西海北小学校と米海軍佐世保基地の小学4～6年生約60名が集まり、長崎県の伝統的工芸品である長崎ハタ(麻)作りの職人の方から指導していただき、ハタ作りに挑戦しました。

初めは、緊張していた日米の子供たちも少しずつ打ち解け、それぞれ好きな絵を描き込み完成させたハタをグラウンドで揚げました。

ホットドッグやおにぎり等を食べながら交流した昼食の後は、日米合同のグループに分かれてレクリエーションで更に交流を深め、最後に日米双方からサインを書いたハタの交換を行い、西海市の子供たちから佐世保独楽が贈られ、米軍の子供たちからはフリスビーが贈られました。

参加した子供たちからは、『一緒に過ごして楽しかった』『また、交流したい』などの感想が聞かれ、日米の子供たちの交流を深めることができました。

※ 長崎では「麻」のことを「ハタ」と言い、長崎ハタは長崎独特の麻のことで、絵柄はオランダ国旗に似た配色の模様等多数あります。

業務紹介

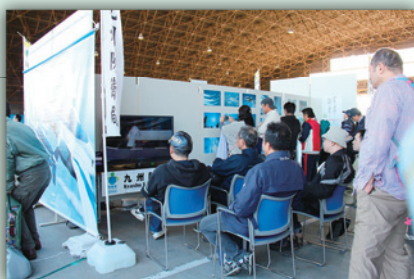
■ 九州防衛局「パネル展」

航空自衛隊 築城基地・芦屋基地・新田原基地

～ 九州各地の航空祭においてパネル展を開催 ～



パネル（防衛局の業務）について説明する当局職員



米国における統合訓練のビデオ放映



F-15などのペーパークラフト模型の展示



ブルーインパルスパイロットの
顔出し看板での記念撮影

九州防衛局は、10月下旬から12月上旬の九州各地の航空祭において、防衛省・自衛隊の施策に関する広報のため、格納庫内の一角にブースを設け、写真パネルによる防衛白書の説明や防衛局の業務紹介、広報誌の配布、米国における統合訓練のビデオ放映などを行いました。

また、特に子供たちが大変興味を持った、F-2やF-15戦闘機などのペーパークラフト模型の展示、ブルーインパルスパイロットの顔出し看板などを設置しました。

ペーパークラフトや顔出し看板の効果か、親子連れや友人同士を含め多くの方がブースを訪れ、防衛省・自衛隊の施策や活動などについて広く広報することが出来ました。

九州防衛局では、自衛隊の創立記念行事や航空祭などにおいて、ブースを設ける予定ですので、機会があれば、是非、お立ち寄りください。

日米交流事業・防衛問題セミナー・パネル展の詳細につきましては九州防衛局のホームページをご覧ください。 <http://www.mod.go.jp/rdb/kyushu/>

4 インフォメーション

▶▶▶ 平成25年度感謝状贈呈 ◀◀◀

防衛大臣感謝状贈呈



土屋 新富町長（右）



橋田 西都市長（右）

九州防衛局長感謝状贈呈



田中 西海市長（右）



武廣 上峰町長（右）

～ 防衛大臣感謝状 ～

平成25年10月26日（土）、平成25年度防衛大臣感謝状贈呈式（ホテルグランドヒル市ヶ谷：東京都新宿区）が開催されました。

式に出席された土屋良文新富町長には、小野寺防衛大臣から感謝状が贈呈され、当日都合により出席されなかった橋田和実西都市長には、後日、九州防衛局において防衛大臣の感謝状を榎道九州防衛局長から伝達しました。

両氏は、西空防空にとって重要な施設の一つである航空自衛隊新田原基地の安定的使用に積極的に協力されたことに対し、感謝の意を表するものです。

～ 九州防衛局長感謝状 ～

平成25年11月1日付けで、長崎県西海市長 田中隆一氏及び佐賀県上峰町長 武廣勇平氏に対して、それぞれ榎道明宏九州防衛局長から感謝状を贈呈いたしました。

田中西海市長は米海軍横瀬貯油所、武廣上峰町長は陸上自衛隊目達原飛行場の安定的運用に積極的に協力された、これまでの努力や御功績に対し、当局の深い感謝の意を表するものです。

▶▶▶ 平成25年度在日米軍従業員永年勤続者表彰式 ◀◀◀



被表彰者の代表挨拶

10月24日、米海軍佐世保基地「ハーバービュークラブ」において、佐世保地区に所在する米軍施設で勤務する従業員の永年勤続者表彰式が行われました。

表彰式は、永年にわたり勤務した在日米軍従業員を表彰し、その労をねぎらうとともに労働意欲等の向上を図ることを目的として日米が共同で主催したもので、今年度は勤続年数40年、30年、20年、10年の合わせて148名の方が表彰されました。

4 インフォメーション

飛行場周辺における住宅防音工事で設置した防音建具の 取り替え工事の希望届の受付について

国は、住宅防音工事で外部開口部に設置した防音建具（防音サッシ）について、その機能の全部又は一部を保持していない場合、これまでは80W以上の区域において希望届を受け付け、その取り替え費用を補助していましたが、平成25年12月27日から、**75W以上の区域において希望届を受付けることとしました。**

○希望届を受付ける補助対象区域

75W以上の区域（80W以上の区域は、従来どおり受け付けています。）です。

ただし、住宅防音工事実施後、増改築や模様替えにより防音区画が損なわれている場合など、補助の対象とならないことがありますので、ご注意ください。

※ なお、希望者が多い場合は、工事の実施まで時間がかかります。

○対象飛行場

芦屋飛行場、築城飛行場、目達原飛行場、新田原飛行場、鹿屋飛行場

○希望届の提出方法

所定の「住宅防音工事希望届」用紙に必要事項を記入の上、郵送にて九州防衛局に提出してください。

用紙は、当局で配布しているほか、当局ホームページ（<http://www.mod.go.jp/rdb/kyushu/>）からも入手することができます。

※ 飛行場周辺の住宅防音工事全般に関しては、当局のホームページに概要を掲載しておりますので、ご参照ください。

【問い合わせ先】

〒812-0013

福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号

福岡第二合同庁舎

九州防衛局 企画部 防音対策課

TEL：092-483-8824

住宅防音工事に関するご注意

- 一部工事請負業者による悪質（強引、巧妙）な勧誘が行われている、との苦情が寄せられています。**国が工事請負業者に勧誘を依頼することはありません**ので、ご注意ください。
- 工事請負業者との契約は、補助金の交付決定後に行っていただきますので、急いで工事請負業者を選ぶ必要はありません。

九州防衛局では不測の事態に対応するため、夜間・休日を問わず連絡体制を確保しております。

夜間及び休日の連絡先

電話：(092)483-8832 FAX：(092)472-1959

・平日は17時15分から翌朝8時30分まで、休日は終日。
・上記以外の時間帯は各課室直通電話へご連絡下さい。
<http://www.mod.go.jp/rdb/kyushu/>